

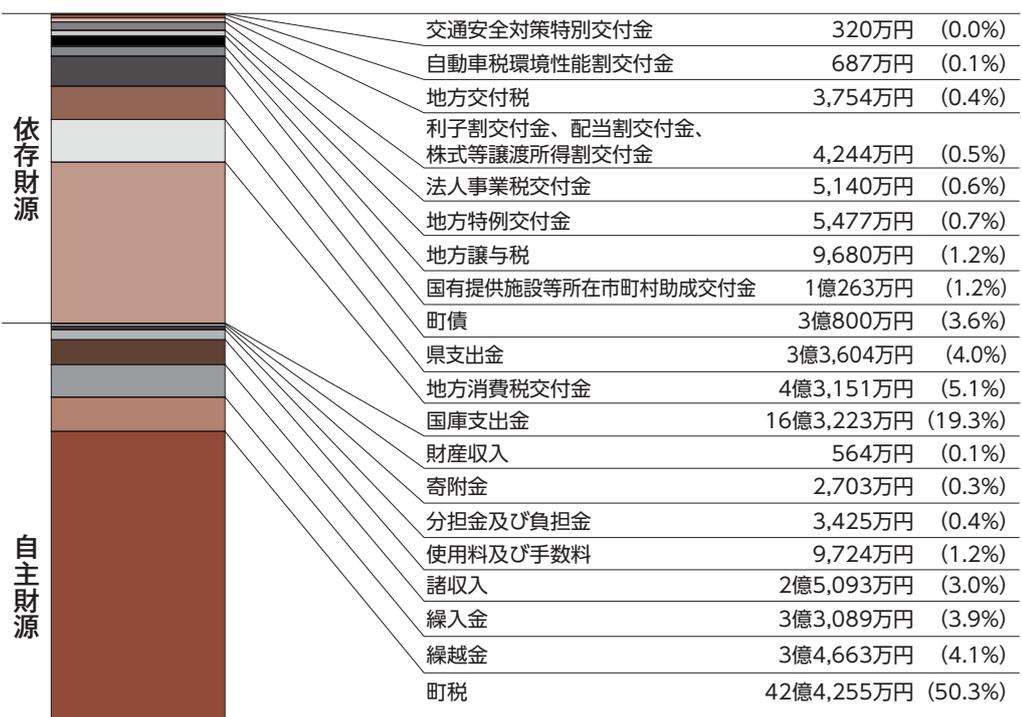
特集

令和3年度

決算報告

一人ひとりが大切にされる住みたいまち、  
住み続けたいまちの実現を

歳入 84億3,859万円



※語句説明  
 自主財源：町税など町が自主的に収入できるお金  
 依存財源：国庫支出金など国や県によって金額が決められたり、割り当てられたお金

令和3年度決算についてお知らせします。  
 一般会計の歳入は84億3859万円、予算現額に対して99・7%の収入率でした。歳出は効率的な執行の結果、79億8729万円となり、予算現額に対して94・3%の執行率でした。  
 今月号では昨年度の歳入と歳出の執行状況と、財政健全化法に基づく健全化判断比率と資金不足比率の算定結果についてご報告します。

歳入

歳入総額は、前年度比14億8584万円の減収となりました。これは、令和2年度に新型コロナウイルス感染症の拡大防止施策に伴う交付金等が単年度限りで増加したことが主な理由です。

平成20年度から導入した都市計画税

歳出

は、都市計画事業を対象とした目的税であるため、下水道の整備費に充当しました。

歳出総額は、前年度比15億9052万円の減少となりました。これは、令和2年度に単年度限りで実施した特別定額給付金の給付をはじめとする新型コロナウイルス感染症の緊急経済対策による一時的な増加が主な理由です。

目的別歳出では教育費で1億9726万円の減少（対前年度比マイナス54・0%）、総務費で11億5094万円の減少（対前年度比マイナス41・4%）となる一方で、衛生費は4億1726万円の増加（対前年度比プラス65・4%）となりました。